

◆ 薬価基準収載医薬品 (2023.5.24) - 報告品目・新キット製品 -

【6成分10品目】

内用薬

収載日	薬効分類名	商品名	規格単位	薬価(円)	会社名	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
5/24	神経障害性疼痛治療剤	タリージェOD錠 2.5mg	2.5mg 1錠	67.20	製造販売元/ 第一三共	ミロガバリンベシル酸 塩	神経障害性疼痛	通常、成人には、ミロガバリンとして初期用量1回5mgを1日2回経口投与し、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回経口投与する。なお、年齢、症状により1回10mgから15mgの範囲で適宜増減し、1日2回投与する。	既存の剤形(錠2.5mg、錠5mg、錠10mg、錠15mg)に新剤形(OD錠)追加。
		タリージェOD錠 5mg	5mg 1錠	92.50					
		タリージェOD錠 10mg	10mg 1錠	127.90					
		タリージェOD錠 15mg	15mg 1錠	154.80					
5/24	カリウムイオン競合型アシッドブロッカー プロトンポンプインヒビター	タケキャブOD錠 10mg	10mg 1錠	100.50	製造販売元/ 武田薬品工業 提携/大塚製薬	ポノプラザンフマル酸 塩	○胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制 ○下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎	〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍〉 通常、成人にはポノプラザンとして1回20mgを1日1回経口投与する。なお、通常、胃潰瘍では8週間まで、十二指腸潰瘍では6週間までの投与とする。 〈逆流性食道炎〉 通常、成人にはポノプラザンとして1回20mgを1日1回経口投与する。なお、通常4週間までの投与とし、効果不十分の場合は8週間まで投与することができる。 さらに、再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日1回経口投与するが、効果不十分の場合は、1回20mgを1日1回経口投与することができる。 〈低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制〉 通常、成人にはポノプラザンとして1回10mgを1日1回経口投与する。 〈非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制〉 通常、成人にはポノプラザンとして1回10mgを1日1回経口投与する。 〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉 通常、成人にはポノプラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750mg(カ価)及びクラリスロマイシンとして1回200mg(カ価)の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg(カ価)1日2回を上限とする。 プロトンポンプインヒビター、アモキシシリン水和物及びクラリスロマイシンの3剤投与によるヘリコバクター・ピロリの除菌治療が不成功の場合は、これに代わる治療として、通常、成人にはポノプラザンとして1回20mg、アモキシシリン水和物として1回750mg(カ価)及びメトロニダゾールとして1回250mgの3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。	既存の剤形(錠10mg、20mg)に新剤形(OD錠)追加。
		タケキャブOD錠 20mg	20mg 1錠	150.50					

注射薬

収載日	薬効分類名	商品名	規格単位	薬価(円)	会社名	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
5/24	GLP-2アナログ製剤	レベスティブ皮下注用0.95mg	0.95mg 1瓶(溶解液付)	18,421	製造販売元/ 武田薬品工業	テデュグルチド (遺伝子組換え)	短腸症候群	通常、テデュグルチド (遺伝子組換え) として1日1回0.05mg/kgを皮下注射する。	既存の剤形(皮下注用3.8mg)に新剤形追加。
5/24	抗悪性腫瘍剤 抗Nectin-4抗体微小管阻害薬複合体	パドセブ点滴静注用20mg	20mg 1瓶	61,276	製造販売元/ アステラス製薬	エンホルツマブ ベドチン (遺伝子組換え)	がん化学療法後に増悪した根治切除不能な尿路上皮癌	通常、成人にはエンホルツマブ ベドチン (遺伝子組換え) として1回1.25mg/kg (体重) を30分以上かけて点滴静注し、週1回投与を3週連続し、4週目は休薬する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。ただし、1回量として125mgを超えないこと。なお、患者の状態により適宜減量する。	既存の剤形(点滴静注用30mg)に新剤形追加。

外用薬

収載日	薬効分類名	商品名	規格単位	薬価(円)	会社名	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
5/24	眼科用剤	マイトマイシン眼科外用液用2mg	2mg1瓶	1,563.90	製造販売元/ 協和キリン	マイトマイシンC	緑内障観血的手術における補助	医療用スポンジに0.1~0.5mg (力価) /mLマイトマイシンC溶液を浸潤させて、手術中に手術部位の組織上に最大5分間留置した後、十分に洗浄する。	厚生労働省「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」における開発要請品目。
5/24	尋常性ざ瘡治療剤	ペピオローション2.5%	2.5% 1g	98.10	製造販売元/ マルホ	過酸化ベンゾイル	尋常性ざ瘡	1日1回、洗顔後、患部に適量を塗布する。	既存の剤形(ゲル2.5%)に新剤形追加。